

第37回淡路支部総会

医療介護の改悪とめよう



淡路支部は6月27日、洲本市健康福祉館で、第37回支部総会を開催した。2014年度活動のまとめと2015年度の方針を確認し、高田支部長をはじめ支

部役員が再任された。記念シンポジウムとして「淡路島における地域包括ケアシステムの行方」を開催、医師、看護師、ケアマネジャーなど65人が参加した。

淡路支部ニュース

2015.7.25
No.317

兵庫県保険医協会淡路支部
〒656-0051 洲本市物部
3-3-44 松本産婦人科内
TEL 0799-2210073

Let's...

テレビの画面、群衆がプラカードをかざして「安本法反対」画面が変わると国会の中、ここでも「早期議決不当」等のプラカードが画面いっぱい、ちよつとよそ見していたらドラがドラかわからなくなる。先般の新幹線の中の自爆事件、モウモウとした煙、逃げまどう乗客の人々、箱根の山の噴火、西之島の噴火(日本の領土領海が増えているんですね!?)、青信号同士による車の衝突、2週間ぶつ続け勤務による居眠りでバスの歩道乗り上げ、同じような事件事故の発生の画面。もちろんメディアの撮ったものがほとんど、だが時々居合わせた一般人の人もかなり…画面の端に〇〇様提供とか観客撮影と

か小さい文字のあるものもかなりある。最近ほとんどのが(特に若い人たちは)ケータイ、ポケットカメラ、スマホ等々機器も持つており、とつさにパチリである。いろいろ制約の法律もあるようだがそれはテレビ局の判断ということになるのであろう。

気象衛星8号が作動開始撮影間隔短縮、画像鮮明、カメラ等々天気予報は精度を増加。笑話。半世紀前戦場で「天気予報天気予報」と唱えればタマ(弾丸)にしか当たらないのは全くの昔話。それでも外れることが時々あるのは?地元では古老の人の天気予報がピシヤリ!天気予報の面白さ、科学の抜け穴!台風11号それてくれるとい

いんですが…
(16日松本記)

第37回支部総会記念シンポジウム

淡路島における

地域包括ケアシステムの行方



5人のパネリストが現状と課題について報告した

支部総会記念シンポジウムは、自治体担当者と医師の4人が報告した。はじめに県の洲本健康福祉事務所柿本裕一所長が地域包括ケアシステムの概要について解説し、淡路市の地域福祉課谷添敏夫主幹、洲本市の介護福祉課木下英樹介護予防係長、南あわじ市の長寿福祉課橋本里美課長補佐が、それぞれの自治体におけるシステムの具体化の状況と課題を報告した。司会を高田裕先生(洲本市・たかたクリニック)が務めた。

津本定也先生(洲本市・津本診療所・洲本市医師会長)は、地域ケア会議に参加できているのが淡路市のみになっており、関わり方が課題になっていくという現状を報告した。

フロアとの意見交換では、医師が患者・利用者一人一人に対応する形でシステムをつくることは困難ではないかといった意見が出された。

参加者のアンケートには、「自治体でサービスを必要とする方の把握ができていないのか」といった疑問や、「今後ふくらんでいく高齢化率、減少していく人口に対して、ケアの充実をどの様に対策していくのかが一番力を入れるべきことではないか。地域包括ケアシステムの考え方は大切なことだが、互助システムは責任を持たず、共助システムも人材が不足しており、公助といっても共助に働きかける解決策がメインになつていく」などの感想が寄せられた。

投稿を募集しています!!

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常の診療にかかわることや主張など、テーマは問いません。地域色豊かな話題を淡路の会員の先生方で交流したいと思います。医科・歯科連携のアイデアなど、お寄せください。

【FAX】 078-393-1802

【E-mail】 yamashita@doc-net.or.jp 淡路支部担当 山下 まで



ストップ患者負担増署名 4万筆超える!

たくさんのご協力ありがとうございます!

7月15日現在の到達

(協会)40253筆(淡路支部)2797筆

協会・保団連は、政府の患者負担増計画に対して、昨年秋から「ストップ患者負担増」署名に取り組むこととし、兵庫では5万筆を目標として、たくさんの会員の先生方のご協力を得て、署名を集めてきました。署名数は7月15日現在で4万253筆となり、目標

の8割を超えることができました。心から御礼申し上げます。

淡路支部でも、2797筆の署名が集まり、目標に対して159%の達成率となりました。

今秋からの新たな署名への引き続きご協力をお願いいたします。

減点事例や算定方法などご相談ください

納得のいかない減点事例や、レセプトの記載、算定方法など、保険請求に関するご相談を受け付けています。困ったことがあれば、悩まずすぐにご連絡を。

お問い合わせは、Tel 078-393-1803
兵庫県保険医協会まで

健康情報テレホンサービス 通話料無料 (0120) 979-451

< 8月のテーマ >

月曜日/蚊が飛ぶように見える“^{ひぶん}飛蚊症”
火曜日/介護保険3施設—特養、老健、介護療養—
水曜日/便に血が混じる病気—潰瘍性大腸炎—
木曜日/オシッコの色やにおいと病気
金土日/お薬の剤形について

※テレホンサービスは、協会ホームページでもご覧いただけます。既放送分も掲載しています。

(URL) <http://www.hhk.jp/>

兵庫県保険医協会歯科部会

歯科社保・審査、指導対策

淡路歯科会員懇談会



8月**22**日(土)

◇審査強化とP治療の流れ
◇指導の仕組みと現状

18:45~20:30

会員参加無料

終了後懇親会 (Time after Time・会費 5,000円)

会 場 : 洲本市健康福祉館 3階会議室

(洲本市港 2-26 洲本バスセンター西側 TEL: 0799-22-3332 駐車場有)

話題提供 : 協会歯科部会・社保対策講師陣

淡路で2回目の歯科会員懇談会を企画しました。特にご質問の多い、歯周病治療の流れと保険請求上の留意点、また、高点数理由の集団的個別指導の選定の仕組みや個別指導の現状などの情報提供をし、意見交換をしたいと考えています。日常診療での保険請求の疑問点や、返戻・減点事例等もお持ち寄りください。

4月から歯科でもレセプトの電子請求が原則義務化となり、画一的なコンピュータ審査、社保一次審査での過去6カ月分を参照する縦覧点検や、調剤レセプトとの突合点検、算定日情報による審査がされ、査定・返戻等も多発しています。

また、協会けんぽ(01)、組合健保(06)など、保険者による2~3年間遡っての長期にわたる縦覧点検からの再審査で、「症状詳記」を求められるケースも増大しています。

ぜひお気軽に多数ご参加下さい。

参加対象は、協会会員の先生ご本人のみとさせていただきます。未入会の先生はご入会の上ご参加下さい(入会金なし、月会費は歯科開業医 5000円、勤務医 3000円)。

お問い合わせは兵庫県保険医協会歯科部会まで TEL.078-393-1809

FAX078-393-1802

兵庫県保険医協会 淡路歯科会員懇談会(8/22) 参加申込書

医療機関名

所在地

市・区・町

電話

FAX

参加者氏名

終了後懇親会 : 参加・不参加

★事前にご質問や、最近の返戻・減点事例、ご意見等あればお寄せ下さい↓